

◇ 目 次 ◇

P2 平成14年度 PV の会総会 P3 富士五湖便り 前広島自然保護官 杉本さん P4 新入会員 自己紹介 P5 同 上	P6 弥山植物観察会 (3/17) P7 投稿 樹木の標識 柳瀬さん お知らせ 編集後記 P8 事務局からの連絡事項 (PV 会員 行事参加状況)
---	--

☆ ☆ ☆ ☆



☆ ☆ ☆ ☆

[イワタイゲキ]

とうだいぐさ科トウダイグサ属

宮島ではよく見られるが、宮島以外では珍しい植物の一つである。イワタイゲキの見ごろは5～6月で室浜の砂浜に大きい群落があるが、他の砂浜でも見ることができる。

おそらく有毒植物なのだろう、近縁種のトウダイグサ、ナツトウダイグサは有毒植物とされており、浜辺を歩いている鹿も振り向

きもしない。

牧野植物図鑑によると「イワタイゲキ」は“岩大戟”の意味であり「大戟」は“ナツトウダイ”である、となっている。海岸の岩の上に生える植物とされているが宮島では砂浜に見られることが多い。

(写真と説明文) 池下 宏

平成
14 年度

PVの会総会と宮島町内清掃

4月13日(土)10時30分から宮島町役場会議室に於いて平成14年度「PVの会」総会を開催しました。

今年度の会員数は新入会員13名を加えて49名ですが、そのうち34名が出席、岡山の自然保護事務所からは佐山次長が出席、ご挨拶をいただきました。

出席会員の自己紹介のあと議事に入り最初に平成13年度「PVの会」活動状況が横山会長から報告され、引き続き平成14年度活

動計画(案)平成13年度決算書(案)平成14年度予算書(案)が提案され、いずれも出席者全員の賛成で承認されました。

また中川さん退会に伴う観察部会長に村上さんが選任され、副会長は欠員とすることも報告され承認されました。

総会は午前中に終了し午後からは出席者全員が4ルートに分かれ約2時間、島内の清掃活動を実施しました。



4/13・総会出席者の記念撮影

(3頁からつづく)

上部で生育しています。北岳でキタダケソウを探す登山者によく出会いますが盗掘や踏み荒らしが心配です。

環境省は生息地を護るため登山者が歩道を外れないよう柵と注意喚起の看板を設置するとともに芦安村にパトロールの委託をしています。これには南アルプス倶楽部や芦安フアンプクラブのメンバーもお手伝いしています。

◇終わりに

自然を損なうのも人ならば、自然を護っているのも人。私の仕事は自然より人と向き合っている時間の方が長いかも知れず、不思議

にも思います。しかし色々な人との出会いがあり色々なことを学ぶことができ毎日が新鮮で、とてもいい仕事だと思っています。

仕事は公園計画の再検討・点検など重要なものから、いつ一段落するのか分からない許認可のルーチンワークまで様々ですが、今回は誰もが注目している富士山や北岳の環境保全について紹介してみました。

この他に富士山周辺(山梨県側)が有難いので知りたいことがあれば何なりとご質問ください、私の勉強にもなります。

終わりに宮島地区パークボランティアの会の益々のご発展を祈っています。

富士五湖便り

富士山あれこれ

前・広島自然保護官
杉本 頼優

◇はじめに

富士五湖自然保護官事務所に着任して丸一年が過ぎましたが、仕事の内容と近況等を紹介したいと思います。

私の担当範囲は富士箱根伊豆国立公園の富士山地域と南アルプス国立公園の山梨県側になります。前者は本邦最高峰の富士(3,776m)複式火山地帯の箱根、伊豆半島及び伊豆七島が組み合わされた国立公園です。後者は二番目に高い北岳(3,192m)を有し、北アルプスと並ぶ山岳自然公園で高山植物が特に豊富です。

去年は担当範囲内の百名山で数えてみると富士山6回、北岳2回、鳳凰三山(2,841m)甲斐駒ヶ岳(2,965m)仙丈ヶ岳(3,033m)を各1回登りました。



(↑ご来光を待つ登山者)

◇富士山はゴミの山

と呼ばれるようになって40年経ちます。環境省では夏の間、富士山頂にある管理舎に学生アルバイトを常駐させて、八合目以上のゴミ拾いと登山指導をしています。私もその間南関東地区の職員と交代で山頂に登ります。富士山には7・8月の二ヶ月間で約30万人が登りますから平均一日あたり5千人、その殆んどが夜行登山なので、寝不足や疲労とも重なり、暗闇でゴミが目立たないので拾わないのだと思います。近年登山者のマナーも良くなり故意にゴミを捨てる人は見かけません。学生アルバイトがゴミ拾いをしているのを登山者に見て貰っているのも抑止効果となっているのだと思います。残る問題としては危険

な急勾配に捨てられているゴミ、かつて埋められたゴミの処理、山小屋から毎日出される残飯などです。

◇富士山頂のトイレ

がこれまた大きな問題です、山頂には電気が無く、水は天水、気温は低いので基本的にはどの山小屋も放流式と呼ばれる処理方法です。登山者の誰もが快適な水洗トイレを求めているようですが、5千人が使える水洗は常識的に不可能です。

処理能力は小さいが水が要らないバイオ式、少量の水は必要だが処理能力の大きい焼却式が研究されていますが、いずれも化石燃料を燃やすし、富士山は風が強く雷が多い、悪条件でのメンテナンスの困難さ、設置費用など普及までには時間がかかりそうです。

◇富士山の問題は

その殆んどが過剰利用に起因しています。環境に負荷を与えない人数だけが登ればよいのですが、登れる時期が限られているため仕方ない面があります。

登山者自身が環境に負荷を与えないよう行動を起こすことと、尿尿の後始末は自分で行うということが山の常識にならなければいけないと思うこの頃です。



(↑富士山頂での混雑ぶり)

◇キタダケソウの保護

世界中で北岳の山頂部にしか生育しない花がキタダケソウです。氷河時代の生き残り種ともいわれ、肥沃な酸性土壌を嫌ってハイマツの無い岩塊の (以下2頁につづく)

新入会員紹介

安井 一幸

観察部会

- ①大野町前空 O型
- ②姫路市出身 東京、博多、広島、大阪など
- ③大野町に移住、宮島の弥山に魅せられて
- ⑤絵画(油絵)登山
- ⑥富士山の他、北海道利尻山、大雪から屋久島、宮の浦岳まで
- ⑦弥山の四季の移り変わりに日々感動
- ⑧政治と金のスキャンダルの多いこと
- ⑨身体を動かすことに生きがいを感じる



浜本 良子

広報部会

- ①広島市佐伯区隅の浜
- ②広島市
- ③宮島の歴史と自然を護る手助けになればと
- ④自発的でないが1件
- ⑤山歩き、映画鑑賞、寝る
- ⑥富士山、登ったことを誇りに今後は眺めていきたい
- ⑦友人の退職と彼女を支える人たちの関わり
- ⑧辞職した辻元議員の一連の出来事
- ⑨無理をしてストレスを受けてもいけませんので、のんびり、ゆっくり参加していきたい



前田 勲

観察部会

- ①広島市中区鶴見町 O型
- ②大連で生まれ広島市内が長い
- ③自然が好き PVを通じ自然観察、保護などについて学びたい
- ⑤スキー、ゴルフ ボードセーリング 山菜・きのこ採り
- ⑥富士山
- ⑦4月からサンデー毎日になったこと
- ⑧臥竜山で樹木への犯罪的イタズラ書き
- ⑨自然の中で体を動かすことが好き



◇自己紹介◇ アンケート

- ①現在住んでいる所、血液型
- ②出身地、今までに長く住んだ所
- ③PVに応募した動機
- ④他にボランティア活動していますか?
- ⑤趣味、特技など
- ⑥今までに登った一番高い山は?
- ⑦最近何か感動したことがありますか?
- ⑧最近憤慨していることがあれば
- ⑨その他自己PRなど何でも

高光 幸三

観察部会

- ①広島市安佐南区大町西 O型
- ②賀茂郡豊栄町
- ③宮島の自然に関心があること、社会との関わりを強く持って生きたいこと
- ⑤自然観察、スキー
- ⑥伯耆大山
- ⑧国会議員の動き
- ⑨巨石のアートが得意です



田村 博子

観察部会

- ①広島市安佐南区 上安 O型
- ② 同上
- ③良き先輩からの紹介がきっかけで世界遺産の宮島で自分が何か役立つ事があればと思い
- ④宮島 PV が初めて
- ⑤野山を歩き自然観察をすること
- ⑥九重の大船山 (1,787m)
- ⑦初めて石垣島に行き、同じ日本とは思えない空と海の蒼さ、亜熱帯の自然の素晴らしさに感動。今度又行きます。
- ⑧若い子が歩きながら食べゴミを平気で道に捨てること、タバコのポイ捨て
- ⑨たくさんの人たちに美しい宮島で文化遺産と四季折々の自然を満喫して貰えるように先ずは自分に出来ることから始めたいと思います。



前田 正人 環境整備部会

- ①広島市西区 井口明神 A型
 ②姫路市 広島市西区
 ③松尾さんが息子の友人で彼からの誘いと自分の時間を有効に活用したくて
 ④鈴が峰登山道手入れ
 ⑤里山歩き、読書
 ⑥乗鞍岳
 ⑧政治家？（政治屋）の常識
 ⑨皆さんに付いて行けるのは体力だけが一歩ずつ確実に前へ進みます

**小方 為子 観察部会**

- ①広島市安佐南区山本 A型
 ②広島市安佐南区祇園
 ③世界遺産の宮島をもっと解かりたくて
 ⑤自然観察、布の縫物
 ⑥富士山
 ⑦やっと「山と溪谷社」の「樹に咲く花」全巻が揃いました。文中に「本質的にももの多くは日常の何気ない出来事の集積から成り立っている。植物についても全く同じ」とあること
 ⑨ベランダ野菜のキュウリとトマトさてどれだけ収穫できるのかな？

**鍵本 晋一 環境整備部会**

- ①広島市佐伯区 五月が丘 B型
 ②広島県、広島市南区
 ③宮島の清掃に参加したくて
 ④長寿社会文化協会 郷土史跡めぐり
 ⑤郷土史の勉強
 ⑥石鎚山（約40年前）
 ⑦先日京都御所を拝観、何故かこみ上げてくるものがあり、目頭が熱くなった。
 ⑨西国街道を歩き通したいと考えている。

**小方 嗣彬 観察部会**

- ①広島市安佐南区山本 B型
 ②現住地が一番長い
 ③宮島が好き、もっと宮島を知りたくて
 ④自然観察指導員
 ⑤自然観察（主に植物）
 ⑥富士山
 ⑦最近八重山諸島の自然に感動、でも以前行った「夏が来れば思い出す 遥かな尾瀬 遠い空」は忘れることが出来ない。
 ⑧阿武山の林道工事（大きな自然破壊）

**山根 浩二 広報部会**

- ①広島市東区 牛田本町 B型
 ②島根県大田市出身、広島と東京が長い
 ③自分自身で自然観察を楽しむだけでなく、より多くの人に自然に関心を持って貰うために
 ④広島自然観察会事務局
 ⑤自然観察、街角観察 人間観察
 ⑥黒桧山(1828m)（赤城山塊）
 ⑦山中でオオルリと間近に遭遇しました。その声といい姿といい、見事です。
 ⑧広島市街からよく見える、あの山の林道整備事業（ダメージが大きすぎる・・・）
 ⑨HPを開いています <http://www1.u-netsurf.ne.jp/~yamaneko/>

**舛田 祐子 観察部会**

- ①広島市安佐北区 口田南 B型
 ②戸河内出身、現住地に25年
 ③宮島のことをもっと知りたくて
 ⑤スポーツ、最近手話を習い始めました
 ⑥伯耆大山
 ⑦感動するものが身の回りにたくさんあることに気づき、そのことを喜んでいます
 ⑧タバコ、空き缶のポイ捨て
 ⑨多くの方々との交流を深めたい



手作りマップが好評 弥山植物観察会 (3/17)

村上 光 春

<日 時> 平成 14 年 3 月 17 日 (日)

<スタッフ> 新川・丸平・六重部 (インストラクター)

<参加者> 一般公募 25 名・桧垣さん

<集 合> 9:15 大元公園環境省休憩所

池下、近藤、松尾、村上、森広、横山、吉川

※西広島タイムスで公募。参加費 500 円

平成 13 年度プロジェクトの 1 つとして作成した「宮島弥山原始林の植物」のお披露目を兼ねて 3 月 17 日、春の弥山植物観察会を行いました。

集合した参加者は先ずシカの胃の大量の異物の展示にビックリ！ 大元公園内では宮島の植生の特徴であるモミ・カヤなどの高地性植物とミミズバイなどの亜熱帯植物の混成状況を観察しました。11 丁付近、タイミンタチバナが目印の橋岩 (仮称) や、大岩壁下のタラヨウ・ヤマグルマ・ヒトツバなど急坂の観察と休憩を繰り返しながら、正午過ぎ駒ヶ林 (490m) へ到着、昼食と休憩

帰路は頂上のクロバイ群落がハイノキに急変する様子を観察しながら大聖院コースを下山。14:20 大聖院山門へ無事到着、ここで解散となりました。

当日はイヌガシ・シキミ、宮島町の花アセビが丁度見頃で、インストラクターの分かりやすい解説を聞き一様に満喫しました。「宮島弥山原始林の植物」も美しい写真と手作りマップが大変好評。合わせて配布したシカ冊子「シカを救うのはわたしたち」

(5 頁からつづく)

稲村 正寿

観察部会

①庄原市 西本町

O 型

②同上 大阪市

③一番の理由は自然が好きだから

④森林ボランティア

⑤スキー、化石採集

読書、カラオケ

⑥立山 (3,015m)

⑦スズメの雛の成長ぶりを観察できたこと



(テキストを使ってミミズバイの解説)



投稿

樹木の標識なぜ必要

—どんな名札をどうつける—

柳瀬 佳史

◇宮島原生林

広大名誉教授関氏によりますと、約8千年前に中国山地から沈下し切り離された山塊と日向灘から北上した黒潮分流の接点が“宮島”であり、モミ・ミズバイ群林など、北の山と南の海の植物が同居した珍しい植生が原生林として残っている貴重な島であるとのこと。

◇木に標識は必要なの？

広島に深い関わりを持つ大植物学者 牧野富太郎、大英博物館にその博識の残る 南方熊楠、彼等を高知市五台山の枯草マニア、和歌山の暗い粘菌学者としてしか見なかった私は、ここ2～3年ジュニアパークレンジャーに付き合うにつけ「この認識を改めなければ、ボランティアは勤まらないぞ」と思い始めま



広大医学部構内の名札

した。「この木何の木？」と聞かれても、図鑑は持っていないし解説プリントのどれがそうなのか判らないし「植物学博士がくるまで待ってね」というつらさ。専門家の代わりに教えてくれる、これが木の標識です。

◇標識・名札の種類

- 1、学名付き名札を立てる立札方式
- 2、A 針金で名札を巻きつける方式
B スプリングワイヤで巻きつける方式
- 3、釘で幹に直接打ち付ける方式
- 4、表示そのものを止め、プリント口頭説明

◇実際にはどうなっているの？

- A、広島市植物公園は1と2B
- B、広大医学部構内も1と2B
- C、同理学部宮島植物実験所は3
- D、100m 道路の竹屋小学校付近は2B
- E、玖波錦竜峡ほか多くは2A

◇宮島ではどうするのがよいのか

広島の宮島植物実験所はすでに「釘で幹に直接打ち付ける」方式が樹木へのダメージが少ないと、同所へのルートに表示しています。

宮島町も本年度一部試行するとのことですが、自然の植物を傷めず、材料・工費も安いまた取り付けやすく美観や教育啓発面での効果もある進め方が望ましいと思います。皆さんは何調ですか。私はC調です。

◇ 編集 後 記 ◇

▼総会後の宮島町内清掃に参加して歩道にタバコの吸殻の多いのに気付きました。歩行喫煙、ポイ捨てを取り締まる立法化、条例化の動きもあるようですが、やはり愛煙家のマナー、意識向上を期待するだけです。8月の自然公園クリーンデーには宮島町内で喫煙マナーに対するキャンペーンを実施してみてもどうだろうか▼今号表紙写真は池下さんに出して貰いましたが、このようなユニークな写真があれば是非広報担当へ連絡してください。

(足立)

◇ お 知 ら せ ◇

次号発行予定 9月1日

原稿締切日 7月末日

(会員の投稿をお待ちしています)

◆◆◆事務局から◆◆◆

行事参加者一覧

行事名 開催予定日	宮島 (公募)	総会 清掃	鷹の巣 清掃	宮島 (花)	宮島 (海藻)	所属部会
番号 氏 名	3/17日	4/13土	5/18土	5/25土	5/26日	
1 麻生 博史						広 報
2 足立 清		○			○	広 報
3 池下 宏	○	○	○	○	○	観 察
4 池田 靖夫				○		環境整備
5 稲村正寿	—	○				観 察
6 岩崎 義一		○			○	観 察
7 小方 爲子	—	○		○	○	観 察
8 小方 嗣彬	—	○		○	○	観 察
9 小川 加代					○	観 察
10 甲斐 崇	—					観 察
11 鍵本 晋一	—				○	環境整備
12 木下 三郎						広 報
13 近藤 芳子	○					観 察
14 島 千代喜		○	○	○		環境整備
15 新川 博	○	○	○	○		観 察
16 末原 義秋		○	○	○		環境整備
17 高光 幸三	—	○		○		観 察
18 竹内 栄太郎		○				観 察
19 谷口 和昭						観 察
20 田村 博子	—	○		○		観 察
21 中道 勉		○	○		○	観 察
22 中本 章治		○	○		○	環境整備
23 名越 正子		○				環境整備
24 野呂田 恵子		○			○	環境整備
25 花見堂 英延						広 報
26 浜本 良子	—	○		○		広 報
27 東丸 久						環境整備
28 平田 広三郎		○	○		○	環境整備
29 平山 美知子		○	○			環境整備
30 佛崎 勝弘						観 察
31 古川 義文		○		○	○	環境整備
32 本田 隆徳				○		観 察
33 前田 勲	—	○	○	○		観 察
34 前田 正人	☆	○	○		○	環境整備
35 舩田 祐子	—	○		○	○	観 察
36 松尾 健司	○	○	○		○	広 報
37 丸平 健二	○	○			○	観 察
38 宮崎 春雄		○	○			環境整備
39 村上 光春	○			○	○	観 察
40 森 明彦					○	環境整備
41 森川 範吾						観 察
42 森広 香代子	○	○				観 察
43 安井 一幸	—	○	○	○	○	観 察
44 柳瀬 佳史		○	○			環境整備
45 矢吹 俊一		○	○	○		環境整備
46 山根 浩二	—	○	○		○	広 報
47 横山 忠司	○	○	○			環境整備
48 吉川 直樹	○	○			○	観 察
49 六重部 篤志	○	○	○		○	観 察
松垣自然保護官	○	○	○		○	

※ —(横棒)はまだ在籍していなかった新規登録者。
前田正人さんは一般公募の参加者として参加。
間違いがありましたら広報部員までお知らせ下さい。
ゲスト(環境省)4/13 佐山地区事務所次長 5/26 嶋崎保護官

◇ 退会された方

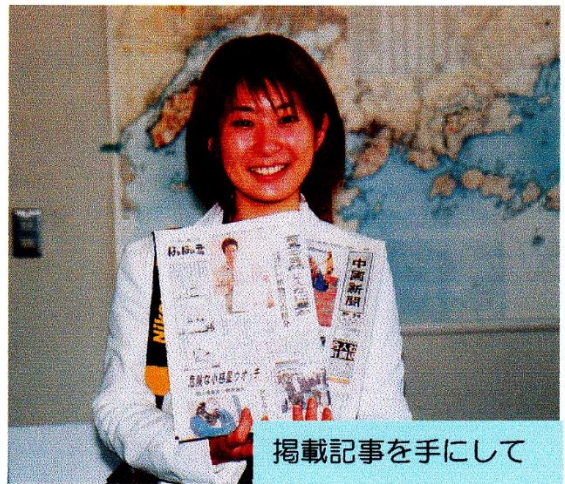
浅井孝夫・倉田文夫・住田正明・竹中康憲
佐口保雄・立川元英・中川正 (敬称略)

◇ 中国新聞記者が来訪

——PV 作成冊子の取材に——

5月13日に中国新聞の記者さんが事務局を訪れました。柳原 舞さん、この4月入社フレッシュな方です。

PV 作成の冊子に興味を持たれ、5月20日付夕刊に「植物マップ」についての記事を掲載していただきました。(6頁参照)



掲載記事を手にして

◇ 出欠等の連絡について

総会の際に、今年度各行事の出席予定を連絡表に記入していただきましたが、まだ未提出の方がおられます、早急に事務局まで提出して下さい。

また行事の出席、欠席予定を変更する時には必ず担当まで連絡して下さい。

▼ 行事予定(6~8月)

7/6(土) 救急講習(自主研修)
於宮島町役場会議室
7/13~14(土~日) JPR第1回
於包ヶ浦自然公園

瀬戸内海国立公園

宮島地区 パークボランティアの会

事務局 環境省自然環境局

広島自然保護官事務所

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎2号館6階

TEL(082)223-7450 / FAX(082)223-7451